

## 11月1日から、新型コロナウイルス感染症の 相談・受診・検査体制が変わりました。

- ・発熱症状などのある方は、主治医または身近な医療機関（かかりつけの診療所や病院）に先ずは電話します。
- ・医療機関が指定した時間に診察し、医師の判断により新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの検査が実施されます。（または、検査のできる医療機関が紹介されます。）
- ・休日や夜間など医療機関が休診の場合、または、かかりつけの診療所や病院のない方は、「きょうと新型コロナ医療相談センター」に連絡してください。

### きょうと新型コロナ医療相談センター

TEL : 075-414-5487 (365日24時間 京都府・京都市共通)

## 感染リスクが高まる5つの場面

### 場面①「飲酒を伴う懇親会等」

- ・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- ・特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。

### 場面②「大人数や長時間におよぶ飲食」

- ・長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- ・大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

### 場面③「マスクなしでの会話」

- ・マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

### 場面④「狭い空間での共同生活」

- ・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

### 場面⑤「居場所の切り替わり」

- ・仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- ・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

## Activity Report of Day-service



# インドアライフを楽しもう！ デイサービス銭形の巣ごもり事情

今年は春以降、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、デイサービス銭形でも外出自粛を続けざるを得ない状況が続き、例年なら毎月のように行っていた外出レクリエーションが全く出来ない日々を送りました。「外に出かけられないなら、中で盛り上がりよう！」と開き直り、いつもなら『ぜにがた祭り』で登場する屋台道具を引っ張り出し、7月は、「鉄板麺フェア（海鮮やきそば・焼うどん・ナポリタン）」、8月は、「水菓子フェア（かき氷・スイカ割り&フルーツポンチ・水羊羹）」、9月は、「夏バテ解消丼物フェア（うなぎ丼・牛丼・ハヤシライス）」、10月は、「秋の味覚フェア（さつまいもご飯・栗ご飯・松茸ご飯・ちらし寿司&松茸のお吸い物）」など季節にちなんだイベント食をご提供しました。また、自作のエクササイズ（「サザエさん」「憧れのハワイ航路」）の開発、8月末には、「地藏盆（かき氷トッピングコンテスト・射的・カラオケ大会・くじ引き）」の開催、10月には、パラリンピックの公式競技である「ボッチャ」のレクリエーションへの採用など、思いつく限り屋内活動の充実に取り組みました。

この11月には漸く段階的に外出行事を再開していくことになりましたが、寒い季節には再び感染拡大の傾向が強まるという専門家の予想などもあるため、あくまでも感染防止に対する慎重な姿勢は堅持していこうと考えています。コロナ禍にあっても、利用者さんが元気に楽しく利用できるデイサービスでありたい……。これからもそんな思いを噛みしめながら、インドア中心の活動を盛り上げていければと思います。



## 外出イベント再開第1弾は 淡路島国営明石海峡公園



11月13日、デイサービス銭形では、新型コロナウイルス流行以降、久方ぶりとなる府外へのお出かけを行いました。今回の目的地は、淡路島国営明石海峡公園です。瀬戸内海をのぞむ日当たりのよい丘陵地にあるこの公園は、四季を通して季節ごとの草花が楽しめます。

その日のお天気は、あいにくの曇り空でしたが、気温は比較的穏やかで、屋外で過ごすにはちょうど良い温度でした。園内にあるレストランでご当地もの（しらす丼や淡路牛丼が名物らしい。）のランチを済ませ、いざ、園内を散策。わずか1時間半ほどの自由行動でしたが、海を見に展望台に向かうグループ、花壇の草花を眺めながらのんびり散歩するグループ、お土産売り場を物色するグループ

など、みなさん思い思いの時間を過ごされていました。

コロナの影響から、公園内は閑散としており、すれ違うお客さんたちも予想していた以上にまばらでした。GoTo キャンペーン開始以降、京都市内では他府県ナンバーの車や大型観光バスもよく目にするようになり、観光需要は多少戻りつつあるように感じていましたが、地域によってはやはりまだまだのようです。来場者数減少のせい、期待したほどは植栽されている草花も少なく、一部の土産物ショップが閉店しているなど少し寂しい印象もありましたが、それでも参加されたご利用者のみなさんは、「半年以上もずっとデイサービスにこもっていたので、久しぶりに出られてよい気分転換になったよ。」と喜んでくださっていました。冬へと季節が進むにつれ、コロナの感染者数が再び増えているなか、次はいつ遠出ができるのだろうか、束の間の旅のひと時に名残惜しさを感じる一方で、「春にまた来てみても良いのでは?」、「次はハイウェイオアシスに行ってみよう!」と、今後の外出に期待が持てるお出かけとなりました。



## こまち便り～ハッピーハロウィン～



今年新型コロナウイルスの影響で、お出かけやイベントなどいろいろな場面で自粛をしてきた放課後等デイサービスこまちですが、子どもたちが毎年楽しみにしている『ハロウィンパーティー』は何とか開きたい!! スタッフ同士で念入りに企画し、ソーシャルディスタンスを確保しながらの開催に漕ぎつけました。今回は仮装オクケ〜ということ、子どもたちもハロウィンコスプレに挑戦。スターバックスの店員さんや全身広島カープ男子、更には、いま話題沸騰の『鬼滅の刃』のキャラクター、煉獄さんになりきっている児童もいました。みんな手作りの衣装やグッズを身にまとい、愉しくユニークな仮装を披露してくれました。

今回のイベントコンセプトは、『ハロウィンゲームパーティー』です♪ ストラックアウト、ボウリング、射的、タイムチャレンジの4つのゲームコーナーを取り揃えました。中でも一番盛り上がったのは、ストラックアウト。5つの持ち球を投げて得点を競います。大胆に勢よく投げていく子、慎重に高得点だけを狙いにいく子など、それぞれの性格によって作戦もさまざまです(笑)。要領よく緩急織り交ぜ9点のマスに4つの球をくっつけ最高得点を叩き出した児童も♪ 高得点が出るまで何度も何度も挑戦し続ける負けず嫌いの児童もいて、かなり白熱しました。ストラックアウトと並んで人気を博したのは、タイムチャレンジです。これは、ボックスの中に入れられた大小さまざまなカボチャの数を30秒以内に手探りで当てるといった感覚ゲーム。時間制限に加え、箱の中が見えないドキドキから子どもたちのテンションも自ずと上がります。大きいカボチャと小さいカボチャの不揃いのサイズ感から、5個以上になるともはや当てるのも至難の業です。直観的に「分かった〜!」と大きな声で教えてくれる子もいれば、時間めいっぱい手先の感覚を頼りに何度も確かめ直す子もいて、こちらもその子その子の性格を反映していました。どのコーナーでもチャレンジした後はお菓子のプレゼントが貰えます。🎁の中にはクジまで入っていて、「〇枚も当たったー!」と最後の最後まで子どもたちは大盛り上がりで楽

しんでくれたようです。

まだまだ新型コロナウイルスの終息は見えない中でのイベント開催。今後も感染防止を徹底しながら子どもたちを笑顔にする活動を展開していければと考えています。



## 銭形グループ 新任スタッフ紹介

### 《株式会社銭形 訪問介護銭形》



星野 英之(ほしの ひでゆき)

5月入社 主任・サービス提供責任者

家では二児の父親として、休みの日などは子供たちにいつも振り回されております。私は、これまで特別養護老人ホーム、デイサービス、訪問介護で介護職員や相談員として働いてきました。その経験を活かし、今後も皆様の為に精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



竹内 工(たけうち こう)

8月入社 ホームヘルパー

利用者様の笑顔が大好きです。皆様に心から喜んで頂ける支援ができるよう、がむしゃらに頑張ります！

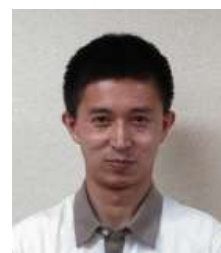


大石 翔太郎(おおいし しょうたろう)

10月入社 ホームヘルパー

未経験の業種で分からない事だらけですが、日々精進し、1日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。

### 《株式会社銭形企画 デイサービス銭形》



佐藤 勇太(さとう ゆうた)

8月入社 介護職員

この夏、タケコプターで埼玉から京都にやって参りました。介護には学生の頃から興味がありました。前職は障害者施設で働いていましたが、心機一転、ゼロから勉強させていただくという姿勢で頑張ります。



深水 梨咲(ふかみ りさ)

6月入社 介護職員

しっかりとした戦力になれるよう、笑顔と若さで一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



山口 和男(やまぐち かずお)

8月入社 送迎ドライバー

送迎運転手として、皆様と楽しくお仕事をさせていただくことを目標に安全運転で頑張ります。

### 《株式会社銭形企画 銭形企画訪問看護ステーション CoCo (ここ)》



山崎 恵(やまざき めぐみ)

7月入社 訪問看護師

看護師としてはブランクがあり、浦島太郎状態で毎日が勉強の日々ですが、頑張っていきたいと思っております。



森川 千晶(もりかわ ちあき)

11月入社 訪問看護師

大阪の病院、医院、訪問看護で約6年間勤務してきました。「楽しく明るい看護」をモットーに頑張ります。

『銭形通信 Vol.44 秋号』

発行元：(株) 銭形企画 〒600-8357 京都市下京区黒門通五条下る柿本町 594 番地 33

TEL075-353-4899 (代) FAX075-354-3037 URL：<http://www.zenigata-kyoto.com>

編集：上原啓輔 鈴木登紀子 佐々木一喜